



作成日
改訂日

2016/09/20

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	1, 5-ペンタンジオール
製品コード	FI-B11-0100
供給者の会社名称	宇部興産株式会社
住所	東京都港区芝浦1丁目2番1号 シーバンスN館
担当部門	化学カンパニー 電池材料・ファインビジネスユニット
電話番号	03-5419-6175
FAX番号	03-5419-6255

2. 危険有害性の要約

GHS分類	
物理化学的危険性	引火性液体 区分外 自然発火性液体 区分外
健康有害性	急性毒性（経口） 区分外 急性毒性（経皮） 区分外 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分外
環境有害性	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分外 水生環境有害性（急性） 区分外 水生環境有害性（長期間） 区分外 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	化学物質
化学名又は一般名	1, 5-ペンタンジオール

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法番号	安衛法番号	
1, 5-ペンタンジオール	98%以上	C ₅ H ₁₂ O ₂	(2)-240	公表	111-29-5

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	多量の水と石鹼で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
眼に入った場合	水で15分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

5. 火災時の措置

消火剤	水噴霧、乾燥砂、粉末、二酸化炭素、耐アルコール泡消火器が有効である。
使ってはならない消火剤	棒状注水。
特有の消火方法	着火直後の場合は、多量の噴霧水で温度を下げるようにして消火する。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、防火用の保護眼鏡、保護手袋、有機ガス用防毒マスク等を着用し、風上から消火する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護	作業者は適切な保護具（『8. ばく露防止及び保護措置』の項を参照）
---------------	-----------------------------------

具及び緊急時措置	を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び 機材	大量の場合、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。 防水シート等で覆いをして飛散拡大防止を図り、容器に回収する。 少量の流出は乾燥砂、油処理剤で回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

安全取扱注意事項

『8. 暴露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。
皮膚からの吸収、皮膚、眼との接触、蒸気の吸入を避けるため、保護眼鏡、保護手袋、防毒マスク（有機溶剤用）を着用する。
火気厳禁。酸クロライド、酸無水物等の還元剤との接触を避ける。
取扱者には本品の物理化学的性質、安定性及び反応性、有害性、環境影響等の教育をし、「7. 取扱い及び保管上の注意」の項を遵守する。

保管

安全な保管条件

安全な容器包装材料

密閉容器に入れ、乾燥した冷暗所に保管する。
ガラス容器、ステンレス容器など。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

取扱いは出来るだけ密閉された装置、機器または局所排気装置を使用する。
作業所の近くに洗眼、手洗い、洗身設備を設け、見やすい箇所に表示する。

保護具

呼吸器の保護具

手の保護具

眼の保護具

皮膚及び身体の保護具

有機溶剤用防毒マスク
ブチルゴム製の手袋（厚さ：0.7mm以上）、ニトリルゴム製の手袋（厚さ：0.4mm以上）、クロロプレン製の手袋（厚さ：0.5mm以上）
ゴーグル
肌への暴露を防止できる保護着を使用すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态

形状

色

臭い

臭いのしきい（閾）値

pH

融点・凝固点

沸点、初留点及び沸騰範囲

引火点

蒸発速度

燃焼性（固体、気体）

燃焼又は爆発範囲

下限

上限

蒸気圧

蒸気密度

比重（密度）

溶解度

n-オクタノール／水分配係数

自然発火温度

分解温度

粘度（粘性率）

液体
液体（粘稠液）
無色透明
無臭
データなし
データなし
-16 °C
238 °C (1013.25 hPa)
142°C (closed cup)
データなし
データなし
1.3 Vol%
13.2 Vol%
0.0052 hPa (25 °C)
3.59 (空気=1)
0.985 g/cm³ (25 °C)
水に易溶（約1000 g/L (20 °C)）、エタノールに可溶、エーテルに難溶
Log Pow= -0.49 (25 °C)
330 °C
データなし
135 mPa・s (dynamic at 20 °C)

動粘性率 データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 情報なし
 化学的安定性 通常の温度、気圧下では安定である。
 危険有害反応可能性 データなし
 避けるべき条件 熱、炎、スパーク及び他の発火源、酸化剤との接触を避ける。
 混触危険物質 酸クロライド、酸無水物、酸化性物質、クロロギ酸エステル、還元剤
 危険有害な分解生成物 一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性
 経口 ラットLD50 : 10000 mg/kg (OECD 401)
 経皮 ウサギLD50 : >19800 mg/kg
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 ウサギ : 刺激性なし (OECD 404)
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 ウサギ : 刺激性なし (OECD 405)
 生殖細胞変異原性 Ames test : 陰性 (OECD 471)

12. 環境影響情報

水生環境有害性 (急性) 魚類 (Leuciscus idus) 96h-LC50 ; ca. 4640 mg/L
 甲殻類 (Daphnia magna) 48h-EC50 : >500 mg/L
 藻類 (Desmodesmus subspicatus) 72h-EC50 : >500 mg/L
 水生環境有害性 (長期間) 良分解性 (28日間BOD分解度 : 95%) (OECD 301C)
 生体蓄積性は低いと推察される (logPow= -0.49) (OECD 107)

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 処理能力のある公認された産業廃棄物処理業者に依頼する。
 汚染容器及び包装 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制
 海上規制情報 該当しない
 Marine Pollutant Not applicable
 Transport in bulk according to MARPOL 73/78, Annex II, and the IBC code Not applicable
 航空規制情報 該当しない
 国内規制
 陸上規制 消防法の規定に従う。
 海上規制情報 該当しない
 海洋汚染物質 非該当
 MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質 非該当
 航空規制情報 該当しない
 特別の安全対策 消防法危険物としての基準に従う他に、輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。
 転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

消防法 第4類引火性液体、第三石油類水溶性液体
 外国為替及び外国貿易法 輸出貿易管理令別表第1の16の項
 労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び有害物に該当しない

化学物質排出把握管理促進法 該当しない
毒物及び劇物取締法 該当しない

16. その他の情報

連絡先

宇部ケミカル工場 品質保証第一グループ

電話番号：0836-31-2085

FAX番号：0836-31-3165

記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。